

# 第82回 豊橋ケーブルネットワーク放送番組審議会 議事録

開催日時	2025年5月14日（水）	開催場所	豊橋ケーブルネットワーク3階大会議室			
委員総数 8名						
<ul style="list-style-type: none"><li>・浅倉伸治委員長（豊橋商工会議所）・石川達也（豊橋市役所）・菅沼卓徒（豊橋青年会議所）</li><li>・細田修（豊橋市自治連合会）・渡會俊也（田原市役所）・本多寿行（田原市商工会）</li><li>・鈴木真理子（新城市役所）・福井朋子（豊橋市小中学校PTA連絡協議会事務局）</li></ul>						
事務局 豊橋ケーブルネットワーク株式会社 <ul style="list-style-type: none"><li>・山本鉄秀（代表取締役社長）・橋場雅一（地域メディア部 部長）</li><li>・河合貴将（地域メディア部 コネクトチーム リーダー）・浅井大弥（地域メディア部 クリエイトチーム リーダー）</li><li>・花井亜樹（地域メディア部 クリエイトチーム）</li></ul>						
審議番組	第60回長篠合戦のぼりまつり 生中継					
議題1 報告事項 <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 放送実績報告（2024年11月から2025年4月）行政番組及びレギュラーパン組に関して放送実績を報告</li><li>(2) 前回議事録の確認</li></ul>						
議題2 審議事項 <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 放送番組審議</li></ul>						
<input type="checkbox"/> 対象番組：第60回長篠合戦のぼりまつり 生中継						
<input type="checkbox"/> 放送期間：2025年5月5日（月） 午前11時15分～						
<input type="checkbox"/> コンセプト：長篠・設楽原の戦いから450年かつ第60回と節目の開催となるため、一番の見どころで、来場者の目当てでもある火縄銃演武の様子を中心に、合戦の歴史やまつりの賑わい、当日のイベントや物産展の様子などをご紹介。						
<input type="checkbox"/> 番組概要：中継時間：約2時間15分 メイン会場の長篠城址本丸跡に中継車、実況席、カメラ2台を設置。 まつり奉賛会や火縄銃団体の解説者を迎えるなどを紹介。 また無線カメラで会場周辺のサブステージでのイベントの紹介や来場者インタビューを実施。						

## 放送番組審議内容

- 委 員 >「長篠合戦のぼりまつり」のことは新聞や民放で知っているが、なかなか行く機会がない人がいると思う。でも、生中継があれば現地に行けない人はそれを観てお祭の内容を知ることができるので、地元のお祭りに目を向けて生中継したのはとても良いと思う。また、こういうお祭りやイベントではメインとなる出し物と出し物の間が間延びしがちだが、VTR や現地リポートを入れるなど構成を工夫して飽きさせないようにしてだったのでとても良いと思う。
- 委 員 >新城市では5月5日といえば「長篠合戦のぼりまつり」。「長篠設楽原の戦い」の中の鳥居強右衛門は、織田信長や徳川家康よりも地元のヒーローで、小学校では歌を作ったり、劇をやったりととてもなじみの深い存在に関係しているお祭り。今回で出演が最後になる火縄銃の団体があったので、その方たちのインタビューなどがあったらより良かったと思う。
- 委 員 >生中継の中で解説とVTRが全体の何パーセントあったのですか？またVTRとかは演武と演武の間に入っているのか？
- ティーズ >ゲスト解説者は3人で中継中はほぼ解説を入れました。VTRは5本ほど演武の準備時間に入れました。
- 委 員 >ティーズチャンネルをつけたら「長篠合戦のぼりまつり」の生中継をやっていて、視聴者にどうやって観てもらうのか、チャンネルをかえないよう惹きつける解説やVTRを入れるのかが重要。また、鳥居強右衛門には個人的にも興味があるので、もっと歴史番組のような解説を多めに入れるといいと思う。
- 委 員 >ドローン撮影をしていましたが、ティーズとしては力を入れている撮影方法なのか？
- ティーズ >一般的にドローン撮影は収録した映像を使用することが多いと思うが、生中継で使用するのはあまりない。ティーズでは無線の機器を繋げてスポーツの生中継などに積極的に使用している。それにより普段観ることができない映像にして視聴者の目を惹きつける工夫をしている。
- 委 員 >ドローン映像がゆっくりだったので、もう少し動かして変化をつけた方が良かった。
- 委 員 >地域のイベントを撮影する時はメインとなる内容の撮影のほか、来場者のインタビューが中心になるかと思うが、この生中継はお祭りの歴史や目的がVTRやリポートを交えた構成にしてだったので、非常にわかりやすくて楽しく観ることができた。
- 委 員 >地域のお祭りはインバウンドを呼びこむのに非常に良いツールなので、今回の番組は地域の住民が地域の方々に対する観光PRに活用できるような構成にしてみるのもいいと感じた。データ放送からYouTubeに連携させるなどを検討してみるのも良いと感じた。
- 委 員 >設楽原歴史資料館の館長さんの解説VTRなどは永久保存版にして資料館で流していても良いぐらいわかりやすくて良かった。また小学校では総合学習として地域の魅力を勉強することをやっているので、サブステージで子どもたちが発表するために練習してきた様子をVTRで紹介したのは良かった。
- 委 員 >忘れてはいけない記憶などを取り上げることは、地域の子どもたちを育むのにとても良いと思う。歴史的なものはその当時の人たちがどのように生きてきたかなどを知ることができるので、こういった歴史的なお祭りを取り上げていくのは良いと思う。
- ティーズ >頂いた意見を参考に、今後の番組制作に取り組んでいく。